

武豊町議会議長 石川 よしはる 殿

武豊町議会議員 青木 信哉

一 般 質 問 の 通 告 に つ い て

令和7年第4回武豊町議会定例会において、次のように質問したいから通告します。

質 問 事 項	質問の要旨(具体的にご記入願います)
1. 中学校部活動の地域展開について	【趣旨説明】スポーツ庁では、少子化の中でも将来にわたり生徒がスポーツ活動に継続して親しむことができる機会を確保するため、新たな地域クラブ活動を整備するために必要な対応等について示した、「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」を令和4年12月に策定・公表しました。本ガイドラインでは令和5年度から7年度までを「改革推進期間」として位置付け、休日の部活動の地域連携や地域クラブ活動への移行について、地域の実情等に応じて可能な限り早期の実現を目指すこととしています。またスポーツ庁・文化庁では、新たな地域スポーツ・文化芸術の創造と部活動改革を実行すべく、今後の方向性や総合的な方策を検討するため、令和6年8月に「地域スポーツ・文化芸術創造と部活動改革に関する実行会議」を設置しました。会議では令和7年5月に、「最終とりまとめ」が示され、改革の理念、基本的な考え方、今後の改革の方向性、個別課題への対応など幅広い内容が整理され、令和8年度から13年度が改革実行期間とされました。本とりまとめでは、急激な少子化が進む中においても、将来にわたって生徒が継続的にスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を確保・充実していくことが改革の主たる目的であり当事者である生徒を中心に考え、地理的要因や障害の有無等にかかわらず、生徒が希望する活動を主体的に選択できる環境の整備を図ることが重要であること、そしてそのためには、これまで学校単位で学校部活動として行われてきた生徒の自主的・主体的な参加によるスポーツ・文化芸術活動を、地域全体で関係者が連携して支え、豊かで幅広い活動機会を保障するという発想が重要であるということなどが示されました。 武豊町においても令和6年度から「地域クラブ活動推進事業」を展開しており。教員の働き方改革と地域スポーツ・文化活動の充実の両立が求められる中、武豊町としてどのように段階的な地域移行と地域展開を進めていくのか、方針と課題を伺う。 【質問事項】 ① 学校部活動の地域移行に関する町の基本方針はどのように定めているか。また地域移行から地域展開への取り組みはどの様に考えているのか。 ② 現在、地域クラブ活動として登録されている団体数・種目・主な活動状況は。 ③ 新たに地域クラブを立ち上げる際の支援策（補助金・施設使用・人材育成など）はどうなっているか。 ④ 学校と地域クラブとの連携・調整はどの様に行われているのか。 ⑤ 生徒が安心して活動を選択・継続できるような支援体制（保険・送迎・費用負担軽減など）はどのように整備しているか。 ⑥ 今後の地域展開（平日部活動の地域化）に向けた課題と対応策は何か。

2. 旧半田消防署武豊支署跡地の活用について	【趣旨説明】 名鉄知多武豊駅西側の旧半田消防署武豊支署は、かつて地域の防災拠点として長年にわたり町民の安心・安全を支えてきた施設であります。武豊支署は中央公園南側への移転も終え、建物の解体も終了しましたが現在跡地の活用は進んでいません。名鉄知多武豊駅とＪＲ武豊駅周辺は駅西グランドデザインで本町の都市構造における中心的な核である都市拠点に位置づけられています。また駅周辺の町有地の有効活用等によりにぎわいづくりを進めるとしています。町として跡地利用をどのような方向性を持って検討されているのか、考えを伺います。
	【質問事項】 ① 駅東の公共用地の利用については暫定的に利用者の募集をしていたがこれまでの利用状況は。 ② 武豊支署跡地の利活用についてどの様に考えているか。